

港の風

神戸港からのたより

PORT OF KOBE

vol. 40

2019.3.31



CONTENTS

イベントニュース ————— 01

船インフォメーション ————— 03

4月から6月に入港するクルーズ客船

4月から6月に入港する練習船

1月から3月に入港したクルーズ客船

神戸港ようこそ！ 初入港船・新規航路船

神戸海洋博物館・カワサキワールドだより ——— 10

神戸空港NEWS ————— 12

TOPICS 神戸港 ————— 13

神戸港貿易概況（平成30年分） ————— 16

平成の神戸港を振り返る ————— 17

神戸港の歴史シリーズ ————— 21

一般社団法人 神戸港振興協会 参 事 森田 潔



天皇陛下御在位30周年を記念し、練習船3隻が満船飾

ご案内

平成31年4月1日より神戸港振興協会は、一般社団法人 神戸
観光局 港湾振興部に組織が変更となります。

当会報誌発行時点（平成31年3月31日）での団体名「神戸港
振興協会」が誌内に記載されておりますが、ご理解ください。

「港の風～神戸港からのたより」

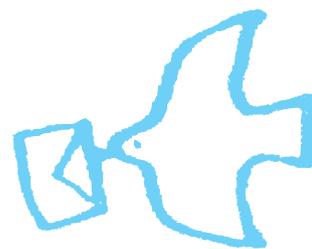
編集・発行 一般社団法人 神戸港振興協会

〒650-0042 神戸市中央区波止場町2番2号

電話 078 (327) 8982 FAX 078 (332) 4739

http://kobe-meriken.or.jp

発行日 平成31年3月31日



イベント
ニュース

2019 春

春の一日を 神戸港で!

さわやかな潮風が心地よい季節がやってきました。
神戸港では、神戸まつりの関連行事として、例年熱戦に沸く「神戸港カッターレース」、「ヨットレース」をはじめ、おなじみ「神戸まつりメインフェスティバル」などのイベントが盛りだくさんです。
大人もお子さんも春の神戸港へぜひおでかけください。

5/12日

神戸まつり
「第41回 神戸港カッターレース」



5/12日・19日

神戸まつり
「ヨットレース」



5/19日

神戸まつり
「メインフェスティバル」



春の1日

みなと神戸のイベントに参加しませんか？

参加者
募集

紙でつくる船の模型教室

日時 平成31年4月30日(火・祝)
第1回目 10:30~12:00 第2回目 13:30~15:00

場所 神戸海洋博物館ホール

詳しくはP10をご覧ください



2019

春の
ミナト神戸

イベント案内



4~6月のイベント情報

時期	イベント名	概要	場所	お問い合わせ
4月21日(日)~ 5月26日(日)	モデルシップ友の会 「ザ・コンパス」作品展	紙で作られた精巧な船舶模型の作品展。	神戸海洋博物館 エントランスホール	神戸港振興協会 ☎078-327-8983
4月28日(日)~ 5月6日(月・祝)	神戸ポートタワー 「こどもの日」イベント	神戸ポートタワーの塔頂に「鯉のぼり」を掲揚。	神戸ポートタワー	神戸港振興協会 ☎078-391-6751
4月30日(火・祝)	紙でつくる船の模型教室	小学生を対象にした「紙でつくる船の模型教室」 (※事前申込みが必要。詳細はP10)	神戸海洋博物館	神戸港振興協会 ☎078-327-8983
5月3日(金・祝) ~5日(日)	KOBEメリケンパーク 五月祭 2019 (2019神戸ミートフェア)	毎年恒例の「神戸ワイン&神戸ビーフ祭」やステージイベントなど楽しいイベントがいっぱい。〈予定〉	メリケンパーク	神戸港「U」パークマネジメント共同事業体 ☎078-321-0085
5月5日(日)	神戸ポートタワー 「こどもの日」イベント	子供(中学生以下)先着100名にオリジナル商品のプレゼント。	神戸ポートタワー	神戸港振興協会 ☎078-391-6751
5月5日(日)	神戸海洋博物館/神戸 ポートタワー「こどもの日」 小中学生無料day	児童福祉週間の初日「こどもの日」小中学生入場料無料。	神戸海洋博物館/ 神戸ポートタワー	神戸港振興協会 ☎078-391-6751
5月12日(日)	神戸ポートタワー 「母の日」イベント	お母さん(お子様連れ)先着100名にオリジナル商品のプレゼント。	神戸ポートタワー	神戸港振興協会 ☎078-391-6751
5月12日(日)	神戸まつり「第41回神戸 港カッターレース」	男女約100チームが参加。カッター(端艇)によりスピードを競う。	メリケンパーク 東側海上	神戸港振興協会 ☎078-327-8982
5月12日(日) ・19日(日)	神戸まつり 「ヨットレース」	ディンギーレース(5/12)、クルーザーレース(5/19)を開催。明石海峡大橋をのぞむ須磨沖を舞台に、初夏の海をヨットがセーリング。	須磨海岸沖	須磨ヨットハーバー 管理事務所 ☎078-735-7968
5月17日(金)	神戸まつり「港の行事」	神戸まつりのオープニングを飾る行事。みなと繁栄安全祈願祭や神戸港繁栄の鐘八点鐘を行う。	神戸ポートオアシス	神戸港振興協会 ☎078-327-8982
5月19日(日)	神戸まつり 「メインフェスティバル」	神戸まつりのメイン行事。ステージやパフォーマンス、そしてサンバやよさこい、吹奏楽など盛りだくさんの団体による趣向を凝らした「おまつりパレード」など開催。	フラワーロード他	神戸市民祭協会 ☎078-331-2413
6月16日(日)	神戸ポートタワー 「父の日」イベント	お父さん(お子様連れ)先着100名にオリジナル商品のプレゼント。	神戸ポートタワー	神戸港振興協会 ☎078-391-6751

船

インフォメーション

この春、神戸港にはクルーズ客船が多数入港します。なかでも、4月2日に入港する「WESTERDAM」をはじめ5隻が神戸港への初入港を予定しています。ぜひスケジュールをチェックのうえ、入港船を迎えに出かけてみてください。

SHIP INFORMATION AND SCHEDULE

初入港



ウエステルダム
「WESTERDAM」(81,862総トン)
4月2日に初入港

初入港



オイロパ2
「EUROPA2」(42,830総トン)
5月3日に初入港

初入港



シルバー・エクスプローラー
「SILVER EXPLORER」(6,072総トン)
5月12日に初入港、計2回入港

初入港



スペクトラム・オブ・ザ・シーズ
「SPECTRUM OF THE SEAS」(168,666総トン)
6月9日に初入港

初入港

エクスプローラー・ドリーム
他に「EXPLORER DREAM」(75,338総トン)が4月14日に初入港、計3回入港予定です。



オーシャン・ドリーム
「OCEAN DREAM」(35,265総トン)
4月1日から計3回入港



セレブリティ・ミレニアム
「CELEBRITY MILLENNIUM」(90,963総トン)
4月9日から計2回入港



セブーンシーズ・マリナー
「SEVEN SEAS MARINER」(48,075総トン)
4月11日に入港



サン・プリンセス
「SUN PRINCESS」(77,441総トン)
4月12日に入港

©プリンセス・クルーズ



カレドニアン・スカイ
「CALEDONIAN SKY」(4,200総トン)
4月15日から計3回入港



アザマラ・クエスト
「AZAMARA QUEST」(30,277総トン)
4月24日から計2回入港

提供：ミキ・ツーリスト



ノルウェー・ジュエル
「NORWEGIAN JEWEL」(93,502総トン)
4月28日に入港



コスタ・ネオロマンチカ
「COSTA NEOROMANTICA」(56,769総トン)
4月29日から計8回入港



ダイヤモンド・プリンセス
「DIAMOND PRINCESS」(115,906総トン)
5月6日から計9回入港



シーボーン・ソジャー
「SEABOURN SOJOURN」(32,477総トン)
5月16日に入港



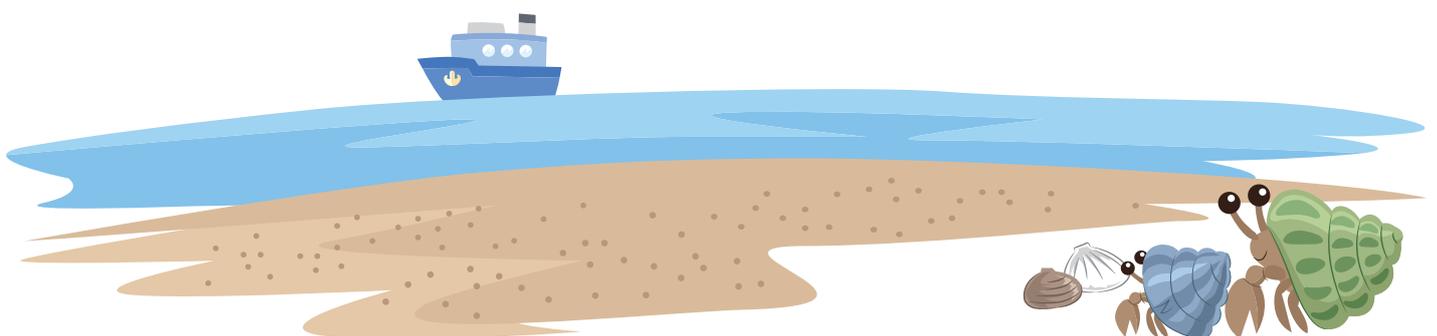
クァンタム・オブ・ザ・シーズ
「QUANTUM OF THE SEAS」(168,666総トン)
5月27日に入港



「飛鳥II」(50,142総トン)
4月3日から計2回入港



「ばしふいっく びいなす」(26,594総トン)
4月8日から計15回入港



☀️神戸港に入港予定のクルーズ客船（4月～6月）

船名	船籍	総トン数	コース	入港日	入港時間	出港日	出港時間
OCEAN DREAM	パナマ	35,265	4Q1	4月1日(月)	14:00	4月2日(火)	6:00
OCEAN DREAM	パナマ	35,265	未定	4月2日(火)	6:00	4月3日(水)	22:22
WESTERDAM	オランダ	82,862	4Q1/Q2	4月2日(火)	8:00	4月3日(水)	17:00
飛鳥II	日本	50,142	NAKA-BC	4月3日(水)	10:00	4月3日(水)	17:00
OCEAN DREAM	パナマ	35,265	4Q1	4月3日(水)	22:22	4月7日(日)	13:00
飛鳥II	日本	50,142	NAKA-BC	4月7日(日)	9:00	4月7日(日)	17:00
ぱしふいっく びいなす	日本	26,594	4Q1	4月8日(月)	14:00	4月8日(月)	17:00
CELEBRITY MILLENNIUM	マルタ	90,963	4Q1/Q2	4月9日(火)	9:00	4月10日(水)	17:00
SEVEN SEAS MARINER	バハマ	48,075	NAKA-BC	4月11日(木)	8:00	4月12日(金)	15:00
ぱしふいっく びいなす	日本	26,594	4Q2	4月11日(木)	17:00	4月12日(金)	19:00
SUN PRINCESS	バミューダ	77,441	4Q1/Q2	4月12日(金)	10:00	4月12日(金)	16:00
EXPLORER DREAM	バハマ	75,338	4Q1/Q2	4月14日(日)	8:00	4月14日(日)	17:00
CALEDONIAN SKY	バハマ	4,200	NAKA-BC	4月15日(月)	6:00	4月15日(月)	23:00
CELEBRITY MILLENNIUM	マルタ	90,963	4Q1/Q2	4月15日(月)	12:30	4月16日(火)	18:00
ぱしふいっく びいなす	日本	26,594	4Q1	4月15日(月)	9:00	4月15日(月)	10:30
ぱしふいっく びいなす	日本	26,594	NAKA-BC	4月16日(火)	7:00	4月16日(火)	10:00
EXPLORER DREAM	バハマ	75,338	4Q1/Q2	4月21日(日)	8:00	4月21日(日)	17:00
ぱしふいっく びいなす	日本	26,594	NAKA-BC	4月22日(月)	16:00	4月22日(月)	18:00
AZAMARA QUEST	マルタ	30,277	4Q1	4月24日(水)	6:00	4月25日(木)	14:00
NORWEGIAN JEWEL	バハマ	93,502	4Q1/Q2	4月28日(日)	14:00	4月28日(日)	21:00
COSTA NEOROMANTICA	イタリア	56,769	4Q1/Q2	4月29日(月)	14:00	4月29日(月)	22:00
ぱしふいっく びいなす	日本	26,594	NAKA-BC	5月2日(木)	8:00	5月2日(木)	10:00
EUROPA 2	マルタ	42,830	4Q1/Q2	5月3日(金)	18:00	5月5日(日)	17:00
DIAMOND PRINCESS	イギリス	115,906	4Q1/Q2	5月6日(月)	6:00	5月6日(月)	17:00
ぱしふいっく びいなす	日本	26,594	NAKA-BC	5月6日(月)	16:00	5月7日(火)	17:00
AZAMARA QUEST	マルタ	30,277	NAKA-BC	5月8日(水)	6:00	5月9日(木)	14:00
CALEDONIAN SKY	バハマ	4,200	4Q1	5月8日(水)	22:00	5月9日(木)	23:00
DIAMOND PRINCESS	イギリス	115,906	4Q1/Q2	5月11日(土)	6:00	5月11日(土)	17:00
SILVER EXPLORER	バハマ	6,072	4Q1	5月12日(日)	9:30	5月12日(日)	23:00
COSTA NEOROMANTICA	イタリア	56,769	NAKA-BC	5月12日(日)	15:00	5月12日(日)	21:00
SEABOURN SOJOURN	バハマ	32,477	4Q1/Q2	5月16日(木)	7:00	5月16日(木)	17:00
ぱしふいっく びいなす	日本	26,594	NAKA-BC	5月16日(木)	16:00	5月16日(木)	18:00

DIAMOND PRINCESS	イギリス	115,906	4Q1/Q2	5月18日(土)	6:00	5月18日(土)	17:00
COSTA NEOROMANTICA	イタリア	56,769	4Q1/Q2	5月19日(日)	15:00	5月19日(日)	21:00
EXPLORER DREAM	バハマ	75,338	4Q1/Q2	5月23日(木)	8:00	5月23日(木)	17:00
DIAMOND PRINCESS	イギリス	115,906	4Q1/Q2	5月25日(土)	6:00	5月25日(土)	17:00
ぱしふいっく びいなす	日本	26,594	NAKA-BC	5月25日(土)	9:00	5月25日(土)	16:00
ぱしふいっく びいなす	日本	26,594	NAKA-BC	5月26日(日)	15:00	5月26日(日)	22:00
QUANTUM OF THE SEAS	バハマ	168,666	4Q1/Q2	5月27日(月)	7:00	5月27日(月)	16:00
COSTA NEOROMANTICA	イタリア	56,769	NAKA-BC	5月27日(月)	15:00	5月27日(月)	22:00
ぱしふいっく びいなす	日本	26,594	NAKA-BC	5月29日(水)	14:00	5月29日(水)	16:30
DIAMOND PRINCESS	イギリス	115,906	4Q1/Q2	6月1日(土)	6:00	6月1日(土)	17:00
SILVER EXPLORER	バハマ	6,072	NAKA-BC	6月1日(土)	7:00	6月1日(土)	23:00
COSTA NEOROMANTICA	イタリア	56,769	4Q1/Q2	6月4日(火)	14:30	6月4日(火)	21:30
DIAMOND PRINCESS	イギリス	115,906	4Q1/Q2	6月8日(土)	6:00	6月8日(土)	17:00
SPECTRUM OF THE SEAS	バハマ	168,666	4Q1/Q2	6月9日(日)	7:00	6月9日(日)	16:00
COSTA NEOROMANTICA	イタリア	56,769	4Q1/Q2	6月10日(月)	14:30	6月10日(月)	22:00
CALEDONIAN SKY	バハマ	4,200	NAKA-BC	6月10日(月)	22:00	6月11日(火)	22:00
DIAMOND PRINCESS	イギリス	115,906	4Q1/Q2	6月15日(土)	6:00	6月15日(土)	17:00
COSTA NEOROMANTICA	イタリア	56,769	4Q1/Q2	6月17日(月)	15:00	6月17日(月)	21:00
DIAMOND PRINCESS	イギリス	115,906	4Q1/Q2	6月20日(木)	6:00	6月20日(木)	17:00
COSTA NEOROMANTICA	イタリア	56,769	4Q1/Q2	6月24日(月)	15:30	6月24日(月)	20:00
ぱしふいっく びいなす	日本	26,594	NAKA-BC	6月26日(水)	14:00	6月26日(水)	16:00
DIAMOND PRINCESS	イギリス	115,906	4Q1/Q2	6月28日(金)	6:00	6月28日(金)	17:00
ぱしふいっく びいなす	日本	26,594	NAKA-BC	6月28日(金)	10:00	6月28日(金)	17:00
ぱしふいっく びいなす	日本	26,594	NAKA-BC	6月29日(土)	10:00	6月29日(土)	17:00

注1 4Q1、4Q2:神戸ポートターミナル NAKA-BC:中突堤旅客ターミナル 注2 スケジュール・バース等は変更・追加されることがありますのでご注意ください。

☀️ 練習船入港予定 (4月~6月)

船名	所属等	総トン数	入港	出港	バース
大成丸	海技教育機構	3,990	4月12日(金) 10:00	4月16日(火) 10:00	新港第1突堤C
銀河丸	海技教育機構	6,185	4月12日(金) 10:00	4月17日(水) 10:00	新港第1突堤EF
海王丸	海技教育機構	2,556	4月22日(月) 10:00	4月26日(金) 14:00	新港第1突堤C
大成丸	海技教育機構	3,990	5月9日(木) 10:00	5月13日(月) 10:00	新港第1突堤EF
日本丸	海技教育機構	2,570	5月13日(月) 10:00	5月17日(金) 14:00	新港第1突堤C
海王丸	海技教育機構	2,556	6月8日(土) 10:00	7月5日(金) 15:00	新港第1突堤C
青雲丸	海技教育機構	5,890	6月8日(土) 10:00	7月3日(水) 14:00	新港第1突堤EF

※スケジュール、バース(停泊場所)等は、変更されることがあります。

神戸港に入港したクルーズ客船 1月~3月



「飛鳥II」入港

神戸市民クルーズ出港



1月8日、郵船クルーズが運航する客船「飛鳥II」(50,142総トン)が瀬戸内海を航海し、別府、佐世保に寄港する4日間の「瀬戸内・九州 初春クルーズ」へ向けて出港しました。

このクルーズの一部は神戸市民クルーズとして募集され、特典として長崎市内観光と帰路の航空券(長崎空港から神戸空港)が付いたフライ&クルーズが実施されました。

出港時には、市民らのバルーンリリースによりお見送りしました。



アジアグランドクルーズ出港

1月29日、郵船クルーズが運航する客船「飛鳥II」(50,142総トン)がアジア8か国、10港を巡る31日間の「2019年アジアグランドクルーズ」へ向けて出航しました。同日行われた出航セレモニーでは神戸港振興協会片山専務理事が「アジアの食、数々の世界遺産、亜熱帯の自然など様々なアジアの魅力を堪能してきてください」と挨拶し、記念品を贈呈。ターミナルレディから船長と機関長とホテルマネージャーへ花束が贈呈されました。



出港時には、神戸市消防音楽隊による歓送演奏と「飛鳥II」をイメージした3色の風船(紺・赤・白)のバルーンリリースを行いました。2月28日に31日間のロングクルーズを終え、神戸へ帰港、神戸市消防音楽隊の歓送演奏でお出迎えしました。



「ぱしふいっくびいなす」入港

1月17日、日本クルーズ客船が運航する「ぱしふいっくびいなす」(26,594総トン)が5つの初寄港地を含むアジア12寄港地を巡る33日間の「輝けるアジアクルーズ」へ向けて出港しました。

出港時には、神戸山手大学 吹奏楽部による歓送演奏で見送りました。



「WORLD ODYSSEY」入港



1月24日、アメリカ・ヴァージニア大学が実施している洋上大学船「WORLD ODYSSEY」がサンディエゴ（アメリカ）からアムステルダム（オランダ）までの約3か月にわたるクルーズの途中に入港し5日間停泊しました。



「NAUTICA」入港

3月12日、オーシャニア・クルーズが運航する客船「NAUTICA」（30,277総トン）が香港出発で、日本・韓国・中国を巡る15日間のクルーズの途中で神戸に寄港しました。

入港時には、神戸学院大学吹奏楽部による演奏で、欧米系を中心とした乗船客約600名を出迎えました。



Welcome to Port of KOBE

初入港船・新規航路船 インフォメーション

入港月日	船名	船籍	総トン数	船種	航路	運航者(船社)	代理店
2月27日(水)	いしん	日本(神戸)	247	LNG燃料タグボート	—	日本栄船(株)	—

日本栄船(株)のタグボート 「いしん」の初入港を歓迎 中突堤西岸壁にて



神戸海洋博物館 & カワサキワールド だより

神戸海洋博物館

■ 神戸海洋博物館で「帆船模型教室生徒作品展」開催

神戸海洋博物館で、昨年5月から12月にかけて開講された「帆船模型教室」の受講生たちが製作した作品を展示する「帆船模型教室生徒作品展」が、3月5日（火）から3月17日（日）まで神戸海洋博物館エントランスホールで開催されました。

帆船模型教室は、神戸海洋博物館が教育普及活動の一環として、帆船の歴史や構造に興味をもってもらうことを目的に、毎年開催している初心者向けの帆船模型製作教室で、今回で19回目を迎えました。教室では神戸帆船模型の会会員による講師の指導のもと、全15回の講習会で一隻の帆船模型を完成させます。

作品展には、同教室に参加された方々が精魂を込めて製作した作品「LEIDA（ライダ）」12点のほか、同教室で講師を務めた会員の作品8点も出展され、神戸海洋博物館を訪れた入館者をKing of Hobbyの世界に誘っていました。

第19回 帆船模型教室課題「LEIDA（ライダ）」



■ 船舶模型制作同好会「ザ・コンパス作品展」を開催

神戸海洋博物館で船舶模型制作同好会「ザ・コンパス作品展」を、来る4月21日（日）から5月26日（日）まで開催します。ザ・コンパスは紙で船舶模型を制作する同好会で、今回で5回目を迎える作品展のテーマは「働く船」です。港で見かけるタグボートや消防艇、巡視船から普段見ることが少ない海洋調査船や捕鯨船など、約50点の作品が展示される予定です。作品の材料は紙ですが、いずれの作品も紙とは思えないほどの出来栄で、制作者の技と工夫が窺われます。

期間中の4月30日（火・祝）には、小学生を対象にした「紙でつくる船の模型教室」（事前応募者）も開催します。

昨年の「ザ・コンパス作品展」



■ 「紙でつくる船の模型教室」参加者募集

- 日 時 ● 平成31年4月30日（火・祝）
第1回目 10:30~12:00 第2回目 13:30~15:00
- 場 所 ● 神戸海洋博物館ホール
- 対 象 者 ● 各回 小学生とその保護者（2名1組で15組）（合計30組）
※応募者多数の場合抽選
- 参 加 費 ● 無料（神戸海洋博物館・カワサキワールド入館料も無料）
- 応募方法 ● 往復はがきに参加者と保護者の住所、氏名、学年、電話番号を明記のうえ、下記の宛先まで郵送
〒650-0042 神戸市中央区波止場町2-2
神戸海洋博物館「紙でつくる船の模型教室」係
- 注 意 ● 1回目、2回目の希望はできません。
- しめきり ● 平成31年4月13日（土）必着



カワサキワールド

■カワサキ モーターサイクルフェア2019 RE:WIND開催

2月5日(火)～17日(日)、カワサキワールドにて、「カワサキ モーターサイクルフェア2019 RE:WIND」を開催しました。

今回のフェアでは、「900 super 4 (Z1)」や「Ninja H2」など昭和・平成の時代を駆け抜けたモーターサイクルの歴史車両の展示とともに、2018年11月にイタリア・ミラノ市郊外で開催された「ミラノショー」にて発表された2019年ニューモデル「W800 STREET/CAFE」など合計21台を展示しました。メインステージでは、Wシリーズの初期型「W1」と最新型「W800 STREET」のビジュアルやマフラーからの排気音を比較できたり、2月17日(日)には、タレントの「ちばる」のトークイベントを行ったりすることで、期間中には1万人を超える来館者の方にお越しいただき大いに盛り上がりました。



神戸海洋博物館 **カワサキワールド**
KAWASAKI Good Times World

- 開館時間 10：00～17：00（入館16：30まで）
4月27日(土)～5月6日(月・祝)の大型連休期間も全て開館いたします。
- 休館日 月曜日(月曜日が祝日の場合翌日休館)、
年末・年始(12月29日～1月3日)
- 交通 **【電車】**
市営地下鉄海岸線「みなと元町駅」から徒歩約10分／JR・阪神「元町駅」から徒歩約15分／神戸高速(阪急・山陽)「花隈駅」から徒歩約15分
【車】
山陽新幹線「新神戸駅」から車で約15分／阪神高速道路京橋ランプから車で約5分／ハーバー・ハイウェイ新港ランプから車で約5分(周辺に有料駐車場あり)

●入館料金

個人料金	一般団体		学校団体
	15名以上	50名以上	
大人 (高校生以上)	600円	550円	500円 高校生 200円
小人 (小・中学生)	250円	220円	200円 小・中学生 100円



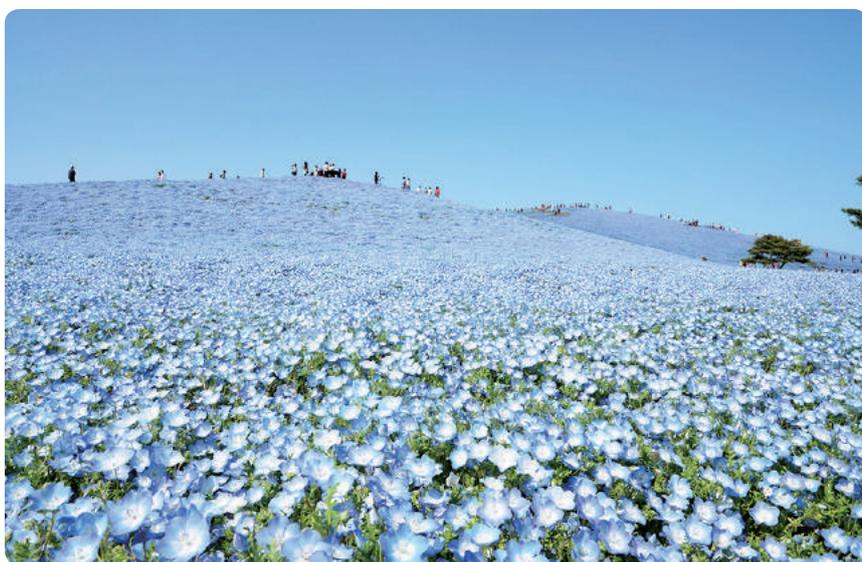
茨城 ネモフィラの丘「国営ひたち海浜公園」!!

茨城県を代表する観光スポット「国営ひたち海浜公園」。中でも春のネモフィラと秋のコキアは必見です!

広大な“みはらしの丘”に約450万本の青いネモフィラが一面に広がります。空の青とネモフィラの青、海の青が一望できる場所は茨城県だけ!ぜひこの春に一面青の世界を見に行きませんか?

関西から茨城空港への直行便が飛んでいるのは神戸空港だけです!フライト時間は約75分。

神戸空港から空の旅へ、ぜひお出かけください。



国営ひたち海浜公園「みはらしの丘」

神戸空港バス 新神戸駅・三宮路線増便! 新神戸駅直通、神戸駅、有馬、USJ路線も 継続運行中!!

神戸空港と神戸主要駅を結ぶ空港バスですが、この4月より新神戸・三宮路線の増便が決定し、より便利になりました!通勤ラッシュに巻き込まれずに、気軽に神戸空港への移動が可能です。

神戸空港は三宮都心部からポートライナーで18分ととても便利な空港ですが、バスの運行によって新神戸駅、三宮都心部、神戸駅から空港への移動がより簡単になりました。お急ぎの方はポートライナーで、荷物を抱えた移動が大変な方はバスで。お値段は新神戸駅・三宮・神戸駅どこからでも330円です。バス移動も神戸空港アクセスの選択肢の一つですよ!大きな荷物はトランクに預けて、ゆったりとシートに座って神戸空港へお越しください。

ますます便利になっていく神戸空港をぜひご利用ください!

ますますアクセス便利な神戸空港

バスで空港へ

新神戸 三宮 ↔ 神戸空港

最速 **22分** min.

大きな荷物はトランクにあずけて
ゆったりとシートに座って空港へ

新神戸駅・三宮駅・神戸駅
どこから乗っても
運賃共通 **330円**

KOBE AIRPORT RAILWAY CO., LTD. TEL: 078-304-7777

TOPICS 神戸港

🚒 神戸市消防出初式

神戸市消防出初式が1月6日(日)メリケンパークで行われ、神戸市消防局の消防隊員や地元消防団など約1,000人が参加しました。消防車やドクターカーなど車両49台、船舶9隻、消防ヘリ2機が集まり、大勢の観客が見守るなか日頃の訓練の成果や演奏を披露しました。

消防出初式は多くの市民、事業者が参加し、消防関係機関と連携することで防災への決意を新たに「安全で安心なまちこうべ」の実現をめざして毎年、新春に行われています。

神戸市消防音楽隊による演奏に続き、神戸市消防局のシンボルキャラクター「ウーカン」とともに、消防隊員と同じ制服を身につけた「未来っ子消防隊」の子どもたち約150人が消防職員や消防団員と消防車などに乗って登場。会場では特殊工具を用いて乗用車に閉じ込められた人を救出する救助訓練や、消防ヘリコプターからの救助作業などが行われました。

出初式の締めくくりは、消防職員による和太鼓演奏に合わせて、震災からの復興をイメージした「フェニックス放水」、消防団員らが岸壁から海に向かって行う一斉放水、海上の消防艇からのダイナミックな放水が行われ、来場者から大きな拍手と歓



震災からの復興をイメージしたフェニックス放水

声が上がりました。

ほかにも会場では神戸市消防救助隊発足50周年を紹介するコーナーや、住宅防火の推進、24時間年中無休で対応している救急相談ダイヤル「救急あんしんセンターこうべ(#7119)」など、防火、防災、救急に関する情報をパネルで紹介。地震の揺れを体験できる起震車「ゆれるん」での地震体験や、消防車両の展示も実施されました。



放水訓練の様子

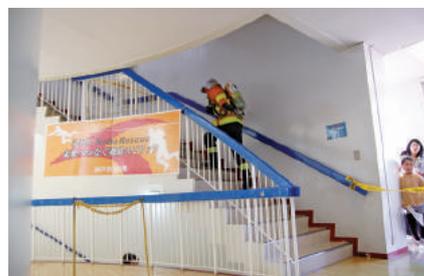
🚒 神戸ポートタワーで消防訓練や豆まきイベント

神戸市消防救助隊発足50周年と「文化財防火デー」を記念して、神戸ポートタワーとその周辺で1月19日(土)に『神戸ポートタワー階段駆けあがり訓練&救助体感デー』が行われ、約100人の消防隊が集結しました。

「階段駆けあがり訓練」は別名「ステア



会場風景



階段を駆け上がる消防職員

レース」とも呼ばれ、地震や水害といった自然災害による停電で、エレベーターが使えなくなった高層マンションや高層ビルの最上階で火災や急病人が発生したという想定で現場までのタイムを競うもので今回初めて行われました。

市内全10消防署から1名ずつ選抜された消防隊員が総重量約21kgのフル装備で、地上からポートタワー展望階までの高さ100メートル、階段340段を駆けあがり、日頃から災害に備えた厳しい訓練の成果を披露しました。

スタート地点付近にはドローンで撮影したタワー内の隊員の様子が大型モニターに映し出され、来場者から声援が送られました。

参加者の中で唯一2分台を記録し、優勝した古澤健太郎さん(水上消防署)は、「ビルなどではエレベーターが止まるケースも多い。今回の訓練を今後の救助活動に活かしていきたい」とあいさつしました。

ほかにも神戸市消防救助隊50年の歩みを紹介する特別パネルや消防車両・救助資機材・ドローンの展示、スタンプラリーが行われ、多くの人で賑わいました。

また、2月1日(金)には、神戸港の繁栄を願い、神戸ポートタワーの南側広場で「みななどの豆まき」を行いました。

神戸ポートタワーのマスコットキャラクター

「キャプテンタワー君」が鬼の面をつけて現れると、神戸市立みなと保育所の子どもたちが「鬼は外!福は内!」のかけ声とともに元気いっぱいに豆をまきました。



子どもたちにまめをぶつけられてタジタジの鬼役・キャプテンタワー君

④「ルミナス神戸2」市民クルーズ&海洋教室

2月22日(金)に神戸港振興協会と神戸海事広報協会は、日本最大級のレストランシップ「ルミナス神戸2」で市民クルーズと海洋教室を行い、事前に応募した104組300名が参加しました。

中突堤旅客ターミナルから17時ごろ神戸空港沖クルーズへ向けて出港。船内では海や港に関する「海洋教室」を行い、参加者は窓に映る神戸港の景色を眺めながら熱心に耳を傾けていました。また、デッキの上ではカメラやスマートフォンを手に多くの参加者が記念撮影を行っていました。

その後、同船は須磨沖でUターンし、進路を東へ。今年2月に開港13周年を迎えた



船内で行われた海洋教室



船外デッキから夜景を楽しむ参加者

神戸空港付近を航行、イルミネーションが灯る中突堤へ1時間20分の船旅を終え、帰港しました。

④LNG燃料タグボート「いしん」引渡式

大阪湾初となるLNG燃料タグボート「いしん」の引渡式が、2月27日(水)に神戸港中突堤で行われました。

「いしん」は、商船三井が金川造船(本社・神戸市兵庫区)で建造していたLNG(液化天然ガス)燃料船で、A重油とLNGそれぞれを燃料として使用できるエンジンを搭載し、LNG使用時のCO₂(二酸化炭素)排出量がA重油使用時に比べて約25%削減されるなど、環境性能に優れ、国土交通省が認定する「内航船省エネルギー格付け制度」で最高の四つ星に輝きました。また、国内で初めてLNG船として安全要件を満たす「IGFコード」(国際ガス燃料船安全コード)に準拠して建造され、大



LNG燃料タグボート「いしん」船体



中突堤で行われた引渡式の様子

阪湾内での曳船業務だけでなく、航行する大型貨物船のエスコート業務にも対応できる仕様となっています。

引渡式で、金川造船の生駒剛人社長は「作業船一筋で歩んできた造船所として社を挙げて建造に取り組んだ」とあいさつ。また、商船三井の八嶋浩一常務執行役員は「弊社が取り組む環境負荷低減の企業理念を実現した船。タグ作業を通じて新たな付加価値を提供していきたい」と述べられました。

来賓として出席した吉田正彦神戸運輸監理部長と辻英之神戸市みなと総局長が祝辞を述べたのち、初入港歓迎セレモニーが行われ、阪神国際港湾(株)の外園賢治社長が森本敦夫船長らに初入港楯や記念品を贈りました。



船尾に設置されたLNG燃料タンク

◎「いしん」主要目

総トン数約247トン、全長43.6m、全幅9.2m、航海速度16.4ノット。主機YANMAR 6EY-26DF×2基、プロペラNIIGATAZP-31×2基

練習船「海王丸」「銀河丸」 神戸同時入港

2月27日(水)に大型練習帆船「海王丸」と練習汽船「銀河丸」が神戸港に同時入港しました。

神戸市港務艇による出迎えと、神戸市消防艇の歓迎放水のなか、午前10時に新港第1突堤西岸壁に「海王丸」、新港第2突堤西岸壁に「銀河丸」がそれぞれ着岸しました。



歓迎放水の中、同時入港する「海王丸」と「銀河丸」

新港第1突堤で行った入港歓迎セレモニーでは、神戸港振興協会の片山昌俊専務理事が歓迎のあいさつと、両船の船長と実習生代表に記念品を贈呈した後、マリネットから入港歓迎の花束が両船の船長と機関長と実習生代表に贈呈。「海王丸」外谷進船長からのあいさつで締めくくられました。

両船には船舶職員を目指す大学・短大・高等専門学校などの実習生が約200人乗



セレモニー参加者で記念撮影

船。約1～3カ月の国内沿岸での航海訓練を実施する過程で神戸港へ寄港しました。

「海王丸」は停泊期間中、日没から22時まで4本マストのライトアップのほか、マストや舷側に取り付けられた電飾により船体イルミネーションを行い、神戸港の夜景に彩りを添えました。

また、3月2日(土)には、天皇陛下御在位30周年記念として、2月26日(火)に入港した練習汽船「大成丸」と合わせて、練習船3隻による満船飾(船舶が国の祝祭日や記念日、特別の行事などに祝意を表すために国旗や国際信号旗を掲揚するもの)が行われました。

3月3日(日)に、「銀河丸」がひと足早く久里浜に向けて出航、翌4日(月)には雨天のため船内にて「海王丸」出港歓送セレモニーを行い、多くの市民に見送られる中、神戸港を出港しました。

「客船フェスタ2019」開催

神戸市客船誘致協議会は、市民の皆様にくるーズ客船や港に親しみ、魅力を感じていただくこと、3月21日(木・祝)、客船「SEVEN SEAS MARINER」の入港にあわせて神戸ポートターミナルで「客船フェ



2013年以来16年ぶりの入港

スタ2019」を開催しました。

同船の入港を出迎えたあと、乗組員を招いた歓迎セレモニーを開催し、灘の酒での鏡開きを行いました。



入港歓迎セレモニーの風景

神戸ポートターミナルホールでは、クルーズ専門の旅行会社マーキュリートラベル(株)の東山真明代表取締役による「クルーズセミナー」を開講。クルーズ初心者向けの解説から始まり、3名のクルーズのスペシャリストも登場し、クルーズの魅力・醍醐味を紹介しました。

会場では、ほかにさまざまなイベントが行われ親子連れらで賑わいました。クルーズ船をテーマにしたぬり絵のコーナーでは、イラストを描いた有村綾さんも来場し、子どもたちと色付けを楽しんでいました。

また、鳥瞰図絵師青山大介さんが描いた大きな神戸の鳥瞰図を皆で塗って完成させる今回初めての催しも。参加者は少しずつ色を塗りながら神戸の街と港の様子を鳥瞰図の世界を体験しました。

また、船長服で記念写真を撮影し、撮った写真を缶バッジにできる関西クルーズ振興協会のブースや、クルーズ商品を紹介する個別ブースなども設置され、多数の来場者で賑わいました。

神戸港振興協会が、平成31年4月に神戸観光局と法人統合します

このたび、一般社団法人 神戸港振興協会(会員519社:神戸市外郭団体)が、平成31年4月1日付で一般財団法人 神戸観光局(神戸市外郭団体)と法人統合することになりました。

当協会は、昭和33年9月2日に神戸港の振興対策を強力に推進し、神戸港の発展を促進する団体として、神戸市、神戸商工会議所及び港湾関係業界等によって設立し、60年間運営を行ってきましたが、本年3月末で幕を閉じます。

法人が合併する経緯等は、神戸開港150年記念事業(平成29年)を通

じて築いた民間企業や業界団体のネットワークを活かしつつ、神戸港振興協会が培ってきた港のネットワークと神戸観光局が有する観光ネットワークを結び付け、神戸港のさらなる振興を図っていくものです。

法人合併後、当協会は「神戸観光局港湾振興部」として組織変更し、従来実施してきた神戸港の振興対策を継続して取り組んでまいります。また、本情報誌も引き続き発行(年4回)していきます。

今までの当協会の運営に対して、関係各位の皆様方のご尽力を賜り誠にありがとうございました。今後ともよろしくお願ひ申し上げます。

④神戸港貿易概況（平成30年分）／神戸税関（速報値）

輸出は電池などが減少したものの、船舶、無機化合物などが増加し、対前年比5.0%の増加。一方、輸入は鉄鉱石などが減少したものの、原油及び粗油、石油製品などが増加し、対前年比9.5%の増加。その結果、総額は対前年比7.0%の増加、差引は1兆9,527億円の出超となった。

神戸港輸出品別表（単位：百万円、%）

	数量 単位	平成30年分					
		数量	前年比	価額	構成比	前年比	増減 寄与度
総額				5,824,098	100.0	103.4	3.4
1. 食料品				108,212	1.9	107.6	0.1
魚介類及び同調製品	MT	25,239	164.3	22,807	0.4	105.3	0.0
2. 原料品				98,350	1.7	90.6	-0.2
織物用繊維及びくず	MT	110,380	83.5	37,886	0.7	83.3	-0.1
3. 鉱物性燃料				19,862	0.3	136.1	0.1
石油製品				19,526	0.3	137.6	0.1
4. 化学製品				1,025,244	17.6	112.0	2.0
有機化合物				166,912	2.9	90.6	-0.3
無機化合物	MT	106,482	112.6	142,090	2.4	171.0	1.0
染料・なめし剤及び着色剤	MT	51,639	99.7	57,476	1.0	100.8	0.0
医薬品	KG	5,643,267	154.3	31,035	0.5	181.1	0.2
精油・香料及び化粧品類	MT	44,361	121.4	108,577	1.9	150.0	0.6
プラスチック	MT	705,417	98.8	372,457	6.4	103.5	0.2
5. 原料別製品				937,643	16.1	101.6	0.3
ゴム製品	MT	103,982	106.0	80,407	1.4	102.5	0.0
紙類及び同製品	MT	131,388	116.1	38,625	0.7	97.5	-0.0
織物用糸及び繊維製品				285,485	4.9	99.1	-0.0
非金属鉱物製品				95,383	1.6	101.6	0.0
ガラス及び同製品				38,769	0.7	88.9	-0.1
真珠	GR	17,243,272	75.7	5,972	0.1	131.5	0.0
鉄鋼	MT	736,549	93.0	142,969	2.5	95.4	-0.1
非鉄金属	MT	141,453	104.1	163,008	2.8	112.1	0.3
金属製品				126,364	2.2	103.6	0.1
6. 一般機械				1,979,819	34.0	104.5	1.5
原動機	KG	173,830,671	114.1	312,429	5.4	115.0	0.7
内燃機関	KG	144,868,724	116.0	181,292	3.1	124.9	0.6
農業用機械				16,757	0.3	90.2	-0.0
事務用機器				46,925	0.8	94.2	-0.1
金属加工機械				113,766	2.0	108.4	0.2
繊維機械				65,953	1.1	119.4	0.2
建設用・鉱山用機械				352,243	6.0	106.8	0.4
加熱用・冷却用機器				70,777	1.2	98.8	-0.0
ポンプ及び遠心分離機				113,491	1.9	110.2	0.2
荷役機械				129,916	2.2	109.6	0.2
ベアリング及び同部分品	MT	109,455	101.1	115,570	2.0	100.9	0.0
半導体等製造装置	KG	14,783,567	106.3	121,804	2.1	110.9	0.2
7. 電気機器				767,641	13.2	89.5	-1.6
重電機器				131,485	2.3	95.3	-0.1
電気回路等の機器				102,459	1.8	91.9	-0.2
音響・映像機器の部分品	KG	1,061,520	55.9	9,010	0.2	56.8	-0.1
通信機				40,697	0.7	84.6	-0.1
電池				111,423	1.9	60.7	-1.3
半導体等電子部品				31,024	0.5	87.0	-0.1
自動車等の電気機器				61,847	1.1	106.9	0.1
電気計測機器				67,454	1.2	69.2	-0.5
8. 輸送用機器				423,845	7.3	115.1	1.0
鉄道用車両				47,100	0.8	107.7	0.1
自動車	NO	156,704	92.2	92,831	1.6	96.3	-0.1
自動車の部分品	KG	177,337,075	131.7	176,409	3.0	127.8	0.7
二輪自動車類				64,808	1.1	127.9	0.3
船舶	NO	4	40.0	3,868	0.1	7.4倍	0.1
9. その他				463,481	8.0	103.0	0.2
科学光学機器				109,190	1.9	86.9	-0.3
写真用・映画用材料				22,145	0.4	97.6	-0.0
プラスチック製品	KG	29,970,759	99.8	37,104	0.6	99.1	-0.0
再輸出品				194,252	3.3	114.9	0.4

神戸港輸入品別表（単位：百万円、%）

	数量 単位	平成30年分					
		数量	前年比	価額	構成比	前年比	増減 寄与度
総額				3,437,496	100.0	106.2	6.2
1. 食料品				758,352	22.1	103.8	0.9
肉類及び同調製品	MT	110,787	105.7	47,366	1.4	105.9	0.1
魚介類及び同調製品	MT	116,174	104.7	82,676	2.4	106.7	0.2
穀物及び同調製品	MT	1,462,842	85.3	59,314	1.7	93.5	-0.1
果実	KG	461,392,142	103.9	86,789	2.5	106.5	0.2
野菜	KG	474,166,347	108.0	66,159	1.9	98.8	-0.0
コーヒー生豆	KG	116,698,345	95.2	36,041	1.0	82.3	-0.2
飼料	MT	487,456	101.4	36,148	1.1	105.4	0.1
たばこ				219,698	6.4	112.7	0.8
2. 原料品				270,913	7.9	96.7	-0.3
大豆	MT	225,691	52.5	12,964	0.4	55.9	-0.3
菜種	MT	525,417	90.3	27,927	0.8	90.8	-0.1
木材				34,632	1.0	89.5	-0.1
パルプ	MT	131,393	105.9	23,284	0.7	106.1	0.0
金属鉱及びくず	MT	134,609	99.7	66,652	1.9	114.2	0.3
3. 鉱物性燃料				63,876	1.9	109.4	0.2
石炭	MT	2,983,397	93.0	39,751	1.2	106.7	0.1
4. 化学製品				649,002	18.9	106.9	1.3
有機化合物				137,908	4.0	108.5	0.3
無機化合物	MT	236,863	102.9	129,429	3.8	101.7	0.1
医薬品	KG	13,855,822	106.7	118,399	3.4	102.6	0.1
精油・香料及び化粧品類	MT	84,567	119.3	46,610	1.4	118.8	0.2
プラスチック	MT	309,862	101.4	103,807	3.0	105.0	0.2
5. 原料別製品				487,070	14.2	112.6	1.7
木製品及びコルク製品(除家具)				23,923	0.7	101.8	0.0
紙類及び同製品	MT	199,725	85.1	32,030	0.9	98.0	-0.0
織物用糸及び繊維製品				89,028	2.6	106.9	0.2
非金属鉱物製品				44,239	1.3	108.1	0.1
鉄鋼	MT	139,994	104.4	51,394	1.5	117.6	0.2
非鉄金属	MT	192,047	101.2	159,243	4.6	125.0	1.0
金属製品				69,507	2.0	109.5	0.2
6. 一般機械				359,029	10.4	110.4	1.0
原動機	MT	32,681	106.9	71,356	2.1	111.1	0.2
事務用機器				26,447	0.8	116.8	0.1
加熱用・冷却用機器				52,031	1.5	102.2	0.0
ポンプ及び遠心分離機				48,392	1.4	113.0	0.2
7. 電気機器				271,894	7.9	113.1	1.0
重電機器				26,331	0.8	89.0	-0.1
電気回路等の機器	KG	8,781,035	103.9	25,774	0.7	95.9	-0.0
絶縁電線及び絶縁ケーブル	KG	18,782,151	122.1	34,084	1.0	116.4	0.1
音響・映像機器(含部品)				35,078	1.0	102.5	0.0
通信機				7,133	0.2	64.3	-0.1
家庭用電気機器				39,938	1.2	121.6	0.2
半導体等電子部品				26,574	0.8	130.4	0.2
8. 輸送用機器				75,285	2.2	94.0	-0.1
自動車の部分品	KG	26,014,824	86.6	28,433	0.8	83.4	-0.2
二輪自動車類				13,039	0.4	105.5	0.0
9. その他				502,075	14.6	104.4	0.7
家具	KG	144,569,169	109.3	58,551	1.7	108.6	0.1
バッグ類	KG	9,920,275	98.9	18,147	0.5	99.3	-0.0
衣類及び同付属品				223,863	6.5	106.1	0.4
はき物	KG	25,176,745	101.1	43,673	1.3	100.8	0.0
科学光学機器				12,870	0.4	111.7	0.0
プラスチック製品	KG	73,141,236	109.9	35,961	1.0	110.1	0.1
がんと具及び遊戯用具	KG	13,622,791	102.4	18,560	0.5	102.8	0.0
再輸入品				48,556	1.4	90.4	-0.2

平成の神戸港を振り返る

1989

2018

平成元年から阪神・淡路大震災まで (1989年から1995年)

1989年(平成元年)

3月24日●神戸市港務艇「おおわだ2」(199G/T)就航。



4月17日●昭和海運の「おせあにつくぐれいず」(5,218G/T、戦後初の本格的な外航クルーズ船)就航、ポートターミナルに初入港。日本のクルーズ元年を迎える。

4月23日●大阪商船三井船舶と商船三井客船のクルーズ船「ふじ丸」(23,340G/T)就航、ポートターミナルに初入港。

12月9日●練習船教育後援会(現(公財)海技教育財団)の新造練習帆船「海王丸」(2,556G/T)初入港

1990年(平成2年)

6月23日●クリスタルクルーズの「CRYSTAL HARMONY」(49,400G/T 現「飛鳥II」)が三菱重工(株)長崎造船所で竣工。就航に先立ち新港第一突堤に初入港。



7月8日●日本クルーズ客船の「おりえんとびいなす」(21,884G/T)が就航、ポートターミナルに初入港。



9月22日●商船三井客船の「にっぽん丸」(21,903G/T)が就航、ポートターミナルに初入港。



1991年(平成3年)

7月15日●三菱重工業(株)神戸造船所で、世界初のハッチカバーレス大型フルコンテナ船「NEDLLOYD EUROPA」(48,508G/T、3,604TEU)進水

12月15日●日本最大のクルーズ船「飛鳥」(28,717G/T 現「AMADEA」)が三菱重工業(株)長崎造船所で竣工、ポートターミナルに初入港。



1992年(平成4年)

6月16日●超電導電磁推進船「ヤマト1」(280G/T)の海上試運転を神戸港第1区で開始。



9月1日●神戸ハーバーランドオープン(昭和60年着工)。

9月25日●六甲アイランド埋立工事完了(昭和47年11月1日着工)。

1993年(平成5年)

1月9日●神戸市港務艇「きくすい」(26G/T)が石原造船所で完工、引渡し。

5月1日●帆船「日本丸」「海王丸」in KOBE開催。2隻の帆船が揃って神戸港沖で公開帆走するのは初めて。

1994年(平成6年)

4月1日●六甲アイランドRC-6、RC-7、RL-1、公共R-Z、内航フィーダーバースR-N2供用開始。

4月25日●阪神～中国・上海航路に日中国際フェリーの「新鑿真」(14,543G/T)就航。

阪神・淡路大震災による被災と復興 (1995年から1997年)

1995年(平成7年)

1月17日●兵庫県南部地震が発生。午前5時46分、マグニチュード7.3、震度7の激震が神戸市を襲った。大都市直下型地震で神戸市および神戸港は壊滅的な被害を被った。震災による死傷者数は、全体で40,071人(うち死者6,310人)、被害棟数247,486棟、被災世帯数444,900世帯(平成8年12月の数字)。

道路や鉄道は寸断され、港は東西120kmの水際線のうち116kmが被災、コンテナバース23バースを含む239バースと物揚場23kmも被災、一部は壊滅。



2月14日●政府は兵庫県南部地震による大災害を「阪神・淡路大震災」とした。

1996年(平成8年)

3月20日●中突堤旅客ターミナル竣工。

1997年(平成9年)

5月19日●神戸開港130年記念式典開催。神戸港復興を提唱しこれを採択。



平成の神戸港を振り返る

7月15日●神戸震災メモリアルパークオープン。



10月19日●世界最大のコンテナ船「SOVEREIGN MAERSK」(91,560G/T、7,226TEU、全長346.98m、幅32.23m)初入港。

ポートアイランド2期の整備と港の再開発 (1998年から2008年)

1998年(平成10年)

3月28日●日本初のアメニティターミナルとして、中突堤中央ターミナル(愛称=かもめりあ)供用開始。



4月5日●世界最長の吊り橋「明石海峡大橋」開通。



4月5日●日本クルーズ客船(船「ばしふいっくびいなす」(26,518G/T)がポートターミナル初入港。



6月1日●皇太子ご夫妻が神戸港震災メモリアルパーク御視察。

1999年(平成11年)

3月3日●ポートアイランド南埠頭に神戸港国際流通センター(K-DIC)稼働。



3月16日●新港フェリーターミナルが完成、ジャンボフェリー(船供用開始。

7月30日●港島トンネル開通



9月13日●神戸空港の埋立工事中工。

9月28日●中突堤旅客ターミナルに大型クルーズ船「飛鳥」(28,856G/T)が初めて着岸。

2000年(平成12年)

3月10日●スタークルーズの「SUPERSTAR TAURUS」(25,611G/T)が日韓定期クルーズ開始。



2001年(平成13年)

1月17日●神戸21世紀復興記念事業「KOBELIFE 2001 みなとフェスタ」開幕(～9月30日)。

2002年(平成14年)

7月20日●第1回「Kobe Love Portみなとまつり2002」開催(～21日)。

8月1日●神戸港の航路変更。第一航路は西航路、第二航路は廃止、第三航路は神戸中央航路となる。

2003年(平成15年)

4月16日●ポートアイランド2期のコンテナターミナルPC-18完成。

7月19日●第2回「海フェスタ」KOBELIFE～海の祭典2003～開催(～26日まで)。

11月30日●JR貨物「神戸港駅」閉鎖(96年の歴史)。

12月1日●JR貨物「神戸貨物ターミナル駅」鷹取に開業。

2004年(平成16年)

7月23日●阪神港がスーパー中核港湾の指定を受ける。

2005年(平成17年)

2月7日●震災10年神戸からの発信事業「みなとの実行委員会」設立。

4月21日●震災10年神戸からの発信「神戸港事業」スタート(～8月31日)



2006年(平成18年)

1月11日●中突堤旅客ターミナルがCIQ施設を備えた外航クルーズターミナルにリニューアルオープン。

2月16日●神戸空港開港。



3月4日●中突堤旅客ターミナルに「飛鳥II」(50,142G/T)初入港。



3月6日●クルーズ船「QUEEN ELIZABETH2」(70,327G/T)最後の入港。



世界最大級のオーバーパナマックス型フルコンテナ船「EMMA MAERSK」(170,794G/T、11,000TEU)が六甲アイランドコンテナターミナルに初入港。



2007年(平成19年)

ポートアイランド西緑地を市民公募により「ポートアイしおさい公園」と命名。岸壁に航海訓練所の練習船「大成丸」(5,888G/T)、「銀河丸」(6,185G/T)練習帆船「海王丸」(2,556G/T)の3隻を迎え、PI-U/V岸壁への船の初着岸歓迎式と公園の竣工命名式を挙げる。



7月14日●「神戸開港140年記念式典」「Kobe Love Portみなとまつり2007」をメリケンパークで3日間にわたって開催。



12月1日●大阪湾諸港の一開港化施行。神戸港、尼崎・西宮・芦屋港、大阪港、堺泉北港が阪神港となる。

12月28日●神戸ポートターミナルにクルーズ客船「ふじ丸」が入港。年間のクルーズ客船入港隻数が100隻となる。

2008年(平成20年)

4月28日●日伯交流年・ブラジル移住100周年記念式典開催(27・28日)皇太子殿下が、神戸市港務艇「おおわだ2」で御視察。

国際コンテナ戦略港湾施策の推進 (2009年から現在)

2010年(平成22年)

4月1日●「PC-18」大水深化・耐震化完了。国内で最も深い水深16メートル岸壁が供用を開始し、ハンブルグ・ズドのフルコンテナ船「CAP CAPRICORN」(42,814G/T、3,765TEU)が初入港。新設された超大型ガントリークレーンで荷役。



8月6日●阪神港が、京浜港とともに、「国際コンテナ戦略港湾」に選定される。

2011年(平成23年)

3月11日●午後2時46分、東日本大震災(マグニチュード9.0、震度7)が発生。被災地支援へ様々な取り組みを開始。

5月16日●国内最大級バージ型内航コンテナ船の運航開始。阪神・瀬戸内に拠点を持つ港運会社7社により設立された「西日本内航フィーダー合同会社」が、内航船としては国内最大級の積載能力を持つ「エメラルド」(3,129G/T、314TEU)の運航を始めた。



2012年(平成24年)

3月9日●三菱重工業(株)神戸造船所で最後の商船建造となった1,296番目の大型自動車運搬船「EMERALD ACE」(60,200G/T、6,400台積み)の進水式挙行。6,500人が見学。



2013年(平成25年)

6月19日●クルーズ客船「ふじ丸」(23,235G/T)の引退出航セレモニー実施。



9月17日●ポートアイランド2期PC-16/17バース22列対応高規格ガントリークレーンの搬入据付。



12月24日●神戸空港竣工(空港島全体竣工)



2014年(平成26年)

3月17日●神戸市港務艇「竜王」(18G/T)が竣工。神戸港内の海面管理、運搬給水、防災・水域保安対策などの業務を担う。

3月19日●クルーズ客船「Queen Elizabeth」(90,901G/T)が神戸港に初入港。神戸港に約5万人の見学者が訪れた。



7月27日●欧州航路に1万TEU超のコンテナ船が順次投入され神戸港に初入港。



9月3日●新港第3突堤の「神戸三宮フェリーターミナル」が竣工。9月17日、ジャンボフェリー(株)が「神戸三宮フェリーターミナル」の供用開始。



10月1日●宮崎カーフェリー(株)が神戸三宮フェリーターミナルから神戸～宮崎航路を再開。



10月1日●神戸港及び大阪港の特定港湾運営会社(神戸港埠頭(株)と大阪港埠頭(株))が経営統合し、「阪神国際港湾(株)」が成立。

平成の神戸港を振り返る

11月28日●「阪神国際港湾㈱」を港湾運営会社に指定。

2015年(平成27年)

1月23日●神戸開港150年記念事業実行委員会を設立。

10月14日●六甲アイランドRC-6/7に22列対応高規格ガントリークレーンを3基設置。



12月14日●国際コンテナ戦略港湾政策に則って神戸港の取扱増加の一環として、井本商運㈱の国内最大積載548TEU型内航コンテナ船「なとり」(7,390G/T)が12月14日に神戸港に初入港した。同船はコンテナ船としては世界で初めて空気抵抗を抑えるために球状船首ブリッジを採用するなど省エネの最新技術を導入。



2016年(平成28年)

2月16日●神戸空港開港10周年。

3月17日●神戸港へ入港した過去最大のクルーズ客船「QUANTUM OF THE SEAS」(168,666G/T)が神戸ポートターミナルに初入港。



7月13日●神戸ー関空ベイ・シャトル就航10周年。

2017年(平成29年)

1月1日●神戸開港150年を迎える。

3月13日●クルーズ客船「QUEEN ELIZABETH」(90,901G/T)神戸港発着クルーズを実施。同船が発着クルーズを実施するのは日本初。

4月5日●メリケンパークをリニューアル。芝生広場と様々なイベントで活用できるオープンスペースの拡張や、桜並木の整備、広い屋外ステージの設置に加え、新たな飲食店やフォトスポットとして「BE KOBE」モニュメントの設置、夜間景観等を整備。



5月19日●秋篠宮殿下ご臨席のもと神戸開港150年記念式典を開催。開港100年～150年期間中に功績を残された神戸開港150年 港湾功労者顕彰や「神戸港将来構想」の概要の発表などを実施。



5月20日●港湾関係団体を中心とする神戸開港150年音楽祭実行委員会がメリケンパークで音楽祭を開催。2日間で市民3万人が参加。



7月15日●平成15年7月の第2回「海フェスタ」KOBEL以来全国で初めての2度目の神戸港開催で第14回「海フェスタ」KOBELを開催(～8月6日)。23日間の推計総来場者数1,075,593人。また、日本で初めて(独)海技教育機構の練習船全船5隻が神戸港に集合(15日)。



8月5日●神戸開港150年記念 第47回「みなとこうべ海上花火大会」を開催。過去最大となる15,000発(尺玉150発)を打ち上げ。336,230人が観覧。

2018年(平成30年)

3月30日●平成29年(1月～12月)の港湾統計値

が確定し、コンテナ取扱個数は外内貿全体で292万TEUとなり、阪神・淡路大震災前の平成6年の取扱個数を上回り、過去最高となった。(なお、平成30年は速報値で294万TEUと発表されており過去最高となる見込み。)



4月28日●メリケンパークに新たな憩いの場として、眺めて楽しい、水に触れて楽しめる噴水広場を再整備。夜間には、音楽とLED照明による噴水演出を行っている。



11月26日●「アジア物流フォーラム」Asian Ports Business Forum in KOBELの開催(～27日)。アジア9か国・地域から12港湾管理者とフォワードーズ協会6団体をはじめ、港湾・物流企業など約300人が参加。ビジネスミーティングのほか、ポートクラン(マレーシア)との連携協定を締結した。



12月28日●平成30年(1月～12月)に入港したクルーズ客船は141隻となり、過去最多の入港隻数となった。



神戸港の歴史シリーズ

第12回

「神戸港とクルーズ客船」①

一般社団法人 神戸港振興協会

参事 森田 潔

■ 神戸港に入港した最初の大型豪華クルーズ客船

イギリスとアメリカ間の大西洋航路は、1600年代になって新天地アメリカへの移民が始まりです。1607年に建設されたジェームズタウンからの入植で、バージニア入植地が設けられていました。

ピルグリム・ファーザーズがイギリス南西部のプリマスから新天地アメリカへ渡った時に乗船したことで有名な木造帆船「MAYFLOWER」(180トン)は、当初は主にフランスのワインをイングランドへ運ぶ貨物船として使われていましたが、1620年9月16日に大西洋を横断して、アメリカへ向かうことになり、当時イギリス国教会の迫害を受けた分離派で信教の自由を求めた人々と新天地への移民を合わせた102名の船客を乗せて出航、66日間の厳しい航海の後、11月21日に予定地よりもやや北側で現在のボストンの南にあるプロビンスタウン港に投錨しました。

アメリカが新大陸として脚光を浴び、イギリスを始めとする欧州各国からの渡米客が増え、1848年にはカリフォルニアで金鉱が発見されると空前のゴールドラッシュに沸き、1869年に大陸横断鉄道が敷設された事で新規事業も増えてより多くの労働力が必要になり、イギリスだけでも年間20万人弱の人々が船客として北大西洋航路を利用しました。

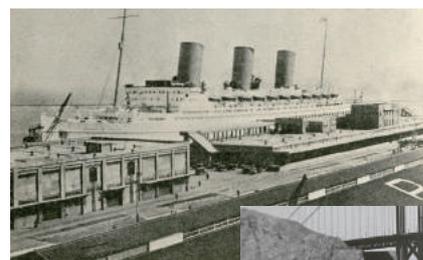
旅客専用の航空機が交通手段として登場するまでは、船舶以外に大陸間の移動手段がないので、当初は帆船で運び、やがて蒸気機関の発明で外輪蒸気船になり、さらにスクリー船へと変化しました。欧州各国から北米に向けての旅客が増加し、それに対応するため、北大西洋航路に多くの大型客船が次々投入されるようになります。

イギリスでは1839年にサミュエル・キュナードらによって設立された「British and North American Royal Mail Stamp Packet Co.」が政府の保護を受けてコリンズ・ラインなどのライバル会社との競争に勝ち、1878年にキュナード汽船会社を設立、1934年にはライバル会社で「TITANIC」(46,328G/T、1912年建造)で有名な1845年創業の「White Star Line」を合併、「OLYMPIC」(45,324G/T)や「BRITANNIC」(26,943G/T)などを引き継ぐとともに、1936年に「QUEEN MARY」(80,774G/T)、1940年には「QUEEN ELIZABETH」(83,673 G/T)などの大型豪華客船を就航させました。また、フランスは1935年に「NORMANDIE」(79,280 G/T)を1961年には「FRANCE」(66,348G/T)を投入。ドイツは1930年に「EUROPA」(49,746G/T)を、イタリアも「REX」(51,062G/T)を投入するなどヨーロッパ諸国がそれぞれ国威をかけて大型豪華客船を建造して北大西洋航路で凌ぎを削りました。隣国より大きく、より豪華で、より速い船が追求され、その結果、多くの著名な大西洋定期客船が誕生することになりました。

1912年4月15日(明治45)にイギリスのホワイト・スター・ラインの新造大型客船「TITANIC」(46,328G/T)がサザンプトンからニューヨークへ向けての処女航海で氷山に衝突して沈没、乗組員と乗客合わせて1,513名が犠牲となる痛ましい海難事故があったように、冬期の北大西洋は流水の危険や、波が高く海象が厳しく船が揺れるため利用客数が少なかったのです。したがって、年間を通じて収益を上げる必要から、船会社は冬期のクルーズを始めまし

た。近隣海域のクルーズから始まり、1910年(明治43)にはドイツのハンブルク・アメリカン・ラインが「CLEVELAND」(16,960G/T)を使って初めて世界一周クルーズを行い、これが大きく収益に貢献しました。1932年(昭和7)2月27日に神戸港第四突堤Qバースにイギリスのカナディアン・パシフィック・ラインが運航する「EMPRESS OF BRITAIN」(42,348G/T、全長223m、旅客定員1,182名、1931年建造)が初入港していますが、これもその一環で欧米の富裕層をターゲットにニューヨークを起点とする世界一周クルーズを始めたものです。当時としては神戸港を訪れた最大の船で、本船は昭和11年まで毎年この時期に寄港しています。それにしても、100年以上も前からこのような大型客船が世界一周クルーズを行っていた事が驚きです。乗船料金もおそらく莫大な金額だったでしょうし、寒い冬は暖かい地域で過ごすという贅沢をこの頃の日本人には理解できなかったに違いないと思われます。

第二次世界大戦の勃発により、クルーズ船が運航できなくなり、終戦後は1948年(昭和23)8月9日に初めてのクルーズ船が神戸港に入港しました。アメリカの世界一周クルーズ船「PRESIDENT MONROE」(9,256G/T)が第五突堤Sバースに予定より5時間遅れの15:00に着岸。船客70人の内、47人が前港の横浜からオーバークラウドで京都経由で神戸へ。神戸ではオプションツアーで大阪へ10人、30人が元町や大丸でショッピング。戦後初めての海外からの観光客の来神という事で、翌日の新聞記事によると「岸壁では兵庫県知事、神戸市長、神戸商工会議所会頭、観光連盟会長、日本着物姿の小学生5人が出迎えたほか、第五突堤には県内の各種物産を陳列して臨時の販売所を設けた。横浜、京都、神戸で約60万円の買い物があった。」と掲載されています。今では考えられない超VIPが勢揃いした手厚いお出迎えをしています。当時の世界一周の乗船料は約2,000ドルですから、相当な富裕層だといえます。この後から貨客船や客船の入港が相次ぎ、10日にジャバ・チャイナ・パケットラインの「RUIS」(14,285G/T)、31日にAPLの世界一周船「PRESIDENT POLK」(9,260 G/T)、9月12日にもAPLの「PRESIDENT CLEVELAND」(15,437G/T)、10月7日にはRILの「BOISBEN」(15,437G/T)、12月1日にマッキノン・マッケンジー扱いで「SUDAN」(9,000 G/T)が入港し、年末までに合計6隻が観光客を神戸港へ運んでいます。



1932年(昭和7)2月27日
過去最大の船として神戸港第四突堤Qバースに初入港した「EMPRESS OF BRITAIN」



1948年(昭和23)9月12日
戦後最大のクルーズ客船として神戸港第五突堤Sバースに初入港した「PRESIDENT CLEVELAND」

